

## 令和5年度 我が校の学ぶ力向上策

### 【市町 目標】

○令和5年度草津市教育の重点である「スクールESDくさつ」「New草津型アクティブラーニング」「配慮を要する子どもへの支援」を推進することにより、「子どもの学ぶ力」を育成するとともに、「魅力のある学校」「誰もが行きたくなる学校」「地域とともにある学校」をつくる。

### 【学校 目標】

- 『自分の考えをもち、適切に表現できる生徒の育成』(校内研究部)
- 『21世紀型の考える力を育てる～草生タイムを通して～』(学ぶ力向上推進部)

### 【現状と課題】

- 視点1 授業におけるICT機器の活用は概ねできている。また、ICTを使った調べ学習は定着している。  
ロイロノート(思考ツール)を効果的に活用し、New草津型アクティブラーニングを意識したさらなる授業改善を推進する。
- 視点2 「スクールESDくさつプロジェクト」を意識し、組織立って計画を進めている。  
学びのサイクルを意識した「草生タイム」を実施し、地域に向けた情報発信、地域課題解決に向けた子どもたちの行動力を養い、「地域社会に開かれた教育課程」の実現を目指す。
- 視点3 「チームとしての学校づくり」を推進するにあたり、OJTを生かした組織づくりを推進している。  
子どもたち一人ひとりに合わせた学習・生活支援ができるよう全教職員の指導力向上を図る。

### 取組事項および評価指標

※評価:【達成状況 90%以上→A 70%以上90%未満→B 70%未満→C 時期→1回目:9月 2回目:2月】

#### 【視点1】学びを実感できる授業づくり

取組事項	評価指標	1回目 評価	2回目 評価
○意見を交流したり、考えを発表したりする場面でICT機器を活用した、授業改善を進める。	・全教職員における毎月の評価シート(10段階) 「タブレット端末を活用して、意見交流をしたり、考えを発表したりする学習を実践している。」の肯定率(7~10)80%以上		
○ロイロノート(思考ツール)を活用したNew草津型アクティブラーニングによる授業改善を進める。	・全教職員における毎月の評価シート(10段階) 「ロイロノート(思考ツール)を使った学習を実践している。」の肯定率(7~10)80%以上 ・学校「生徒アンケート」(生徒)(4段階) 「電子黒板やタブレットを使った授業はわかりやすい。」の肯定率(3、4)80%以上		

#### 【視点2】学ぶ意欲を引き出す学習集団づくり

取組事項	評価指標	1回目 評価	2回目 評価
○ESDの視点に立った総合的な学習の時間(草生タイム)の充実を図る。	・全教職員における毎月の評価シート(10段階) 「地域に向けた情報発信、地域課題解決に向けた行動力を養う授業を実践している。」の肯定率(7~10) 80%以上 ・学校「生徒アンケート」(生徒)(4段階) 「地域課題を意識し、社会をよくするために行動できる。」の肯定率(3、4)80%以上		

#### 【視点3】子どものために一丸となって取り組む学校づくり

取組事項	評価指標	1回目 評価	2回目 評価
○OJTを取り入れながら、全ての教員の指導力向上を図る。	・全教職員における毎月の評価シート(10段階) 「教科や校務分掌を意識して、専門的指導力向上を心がけている。」の肯定率(7~10)80%以上 ・学校「生徒アンケート」(生徒)(4段階) 「授業中に先生は、質問に対して、ていねいに対応してくれる。」の肯定率(3、4)80%以上 ・学校「保護者アンケート」(保護者)(4段階) 「学校は、子どもの学力や体力が高まるよう熱心に取り組んでいる。」の肯定率(3、4)80%以上		

◇「学ぶ力向上策」の実効性を高めるために、いつ、どのように職員全体で共通理解を図り、共通実践し、検証・改善していくのか、時期や手立て等を記載してください。

- ①校内研修…随時開催  
第1回校内研修(今年度の取り組みについて)…令和5年4月6日(木)
- ②校内草生タイム会議・教科担当者会議(ESDカレンダー作成)…随時開催  
第1回校内研修を受けての草生タイム会議・教科担当者会議…令和5年4月21日(金)
- ③校内ICT(ロイロノート)研修会…令和5年5月1日(月)→市教育委員会(学校政策推進課)より講師を招いて実施
- ④校内ICT研修会…開催日未定(全教職員or教科or学年)→講師を招いて実施

#### 今年度の取組の成果と課題